第 42 回「規則性多孔体研究会」セミナー/GSC セミナー

触媒学会規則性多孔体研究会では、多孔性を持つ多様な材料の機能およびカーボンニュートラルへの貢献を特集して第 42 回規則性多孔体セミナーを開催します。2012 年の第 14 回、2013 年の第 15 回、2014 年の第 17 回、2016 年の第 20 回、2018 年の第 25 回、2021 年の第 30 回、2024 年の第 34 回、2025 年の第 39 回に続いて鳥取で開催します。

鳥取大学工学部附属グリーン・サスティナブル・ケミストリー(GSC)研究センターでは、地球環境改善に貢献する化学者の養成を目指して GSC に関するセミナーを継続的に行っています。今回は持続的なエネルギー・物質生産の未来を支える規則性多孔体の機能を特集して GSC セミナーを開催します。

主催： 一般社団法人触媒学会規則性多孔体研究会、鳥取大学工学部附属 GSC 研究センター
協賛： 一般社団法人日本ゼオライト学会、石油学会ジュニア・ソサイアティ(JPIJS)、
日本化学会「低次元系光機能材料研究会」
会期： 2027 年 1 月 7 日（木）13:00～16:15
会場： 鳥取大学鳥取キャンパス 対面形式、オンライン配信などはありません
（〒680-8550 鳥取市湖山町南 4-101、開催会場は会期前に参加者にお知らせします）
アクセス： 鳥取空港からタクシー5 分または徒歩 20 分、JR 山陰本線鳥取大学前駅から徒歩 5 分
https://www.tottori-u.ac.jp/1251.htm

プログラム：

13:00～13:05 開会挨拶
13:05～14:00 「鉄オキソオリゴマーの安定化による TiO_2 代替材料の合成」
井出裕介（物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクトニクス研究拠点）
14:10～15:05 「超分子ポリマーを機軸としたナノ空間の構築」
佐々木紀彦（鳥取大学 工学部化学バイオ系学科）
15:15～16:10 「カーボンニュートラル実現に向けた広島県および広島大学の取り組み」
市川貴之（広島大学 先進理工系科学研究科）
望月和博（広島大学 A-ESG 科学技術研究センター）
16:10～16:15 閉会挨拶
16:55～出発 意見交換会（懇親会）

参加申し込み： Form（https://forms.gle/oEUpPU8jVTFratQr8）より申し込みください。聴講は無料です。
意見交換会（懇親会）参加申込：
意見交換会（懇親会）は有料（当日精算、講師招待分を負担していただき、実費）で、予約が必要です。定員に達し次第締め切ります。表題を「第 42 回規則性多孔体セミナー申込」とし、本文に以下の 5 項目を記入し、「tsunoji@tottori-u.ac.jp」宛に電子メールでお送りください。
①氏名、②所属、③役職、④電子メールアドレス
⑤魚介類、甲殻類などのアレルギーの有無。特記がない場合には、魚介類・蟹を用意します。

世話人： 鳥取大学工学部化学バイオ系学科 津野地直
e-mail：tsunoji@tottori-u.ac.jp
TEL 0857-31-6752 680-8552 鳥取市湖山町南 4 丁目 101